

いた。流れるようでの射たお話に生徒共々聞き入ってしまった。貧困からの脱却、世界平和と治安維持活動、子どもの人権、女性差別撤廃等々、どれ一つとっても未だに世界のあちらこちらで困難な状況となっている。国連が影響力を及ぼしている活動の様子説明に子の未来を考えた。子どもたちも十分理解しただろう。今も常任理事国は国連創立以来大きな権限を持ちすぎている。非常任理事国を含め世界平和に向かう道筋は平坦ではない。



帰りがけに、国連で働く日本人が少なくなっていると聞いた。この10数年日本の若者が留学を含め世界に目が向いていないと言われている。日本は国連の分担金を多く支払っている優等生だ。将来、子どもたちの中に本部で働く日本人となる気持を持ってほしいがどうだろう。

9 想定外はやってくる

ワシントンからニューヨークに列車で約3時間。到着しバスに乗った。人々が路上にあふれていた。

現地の案内の方が「先ほど珍しい地震が起きビルからみんな避難している。」とのことだった。我々の列車があと1時間遅かったら列車は途中停車となっていただろう。ワシントンでは64年ぶりに震度5の地震でワシントン記念塔にクラックが入り見学が中止になったとのことであった。そうこうしているうちにTVでは大型ハリケーンの到来が近いことを告げていた。我々がニューヨークを離れる2日後との予想であった。ニューヨークを離れる日、天候は曇り静か。しかし2時間後、デトロイト行きの飛行機に乗るため空港で待っていると、突然旅行客のざわめきが起きた。アナウンスで私たちが乗る便の飛行機が飛ばないとのことだった。大変だ！生徒を無事期日までに帰国させるためにどうすべきか添乗員と航空会社に掛け合った。団体での変更は難しい。あきらめ、予定を1日延ばすことにした。まさか！であった。冷静に次のことを考え、確実に次の日一番早い便を確保することに添乗の泉氏が全力で取り組んだ。お陰で一日遅延したが無事到着することが出来た。一日遅れていたらニューヨークはハリケーンの到来で大変なことになっていた。

10 感謝

9回目の研修派遣を終えることが出来た。計画段階からいつもこの基金を提供していただいている吉田茂様に誰もが感謝の気持ちを持っていた。また、関係者のみなさまに大きな感謝の気持ちをいつもでも持ち、これからも続くことを願っている。



海外派遣事業に参加した中学3年生20人の感想 (順不同・敬称略)



八百津中
山田結子

私は、アメリカへ行っているんな事を経験しました。ホストファミリー先で最初は緊張して会話は少なかったけれど、だんだん増えていき、とても楽しかったです。各観光先でも平和の意味など学ぶことが多かったです。この研修に行けてほんとうに良かったです。



八百津中
渡辺悠花

今回アメリカに行って、様々なことを学びました。最初は不安ばかりだったけれど、たくさんの優しい人たちに囲まれて、楽しい生活をする事ができました。ほんとうにすべてのことが初めてでいい経験でした。この研修に関わってくださった方々に感謝したいです。



八百津中
吉岡 楓

今回の研修は、私にとって初めての海外でした。行く前はとても不安でした。でも、行ってみると不安はなくなり、とても楽しむことができました。今回の研修で学んだ「挑戦すること」をこれからも続けていきたいと思えます。



八百津中
佐合由佳

私は今回のアメリカ研修でアメリカの文化をたくさん学ぶことができました。最初は言葉がうまく通じなかったりして大変だったけれど、日が経つにつれて、だんだん話せるようになり楽しかったです。この経験を今後の学校生活にも生かしていきたいです。



八百津中
貝川ひかり

私は特にホロコースト記念館でホロコースト経験者からお話を聞いたことが印象に残っています。聞きながら、胸が痛かったと同時にユダヤ人の人々を6千人も救った杉原千畝さんはほんとうにすばらしい方だと思いました。私も優しい心を持ち続けていこうと思えます。



八百津中
中嶋彩乃

私はこの海外研修で、今までに経験したことのないことをたくさん経験できました。特にホームステイでは、ご飯の前は必ず祈り、日曜日には教会に行ったりと、宗教の違いを感じる事ができました。なによりも会話をたくさんすることができたので良かったです。